

受託研究審査委員会 議事録

日時：平成 25 年 11 月 15 日 16:30～

開催場所：5F 大会議室

出席者：新野正明臨床研究部長、伊藤美夫副院長、長尾雅悦診療部長、木村宗士消化器内科医長、寺西純一循環器内科医長、宮城登整形外科医長、中村佳代眼科医長、田中恵子看護部長、小野寺正逸事務部長、早坂良教、富樫基外部委員、島田淳子外部委員、寺谷弘二薬剤科長

1、強直間代発作を有する 16 歳以上のてんかん患者に対するレベチラセタム（L059）併用投与時における有効性及び安全性を評価するための多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検比較試験、

2、強直間代発作を有するてんかん患者に対する L059（レベチラセタム）併用投与時における安全性、忍容性及び有効性を評価するための多施設共同、非盲検、長期継続投与試験  
治験責任医師から、議題 1、2、まとめて安全情報、議題 2 変更申請の説明があった、引き続き試験継続に関して審議した。 審議結果：承認

3、COPD 患者を対象とした KRP-AB1102F の配合意義試験（第Ⅲ相）  
治験責任医師より安全情報の説明があった。引き続き試験継続に関して審議した。

審議結果：承認

4、心血管系リスクを有する 2 型糖尿病患者を対象として BI 10773（10 および 25 mg、1 日 1 回経口投与）と標準治療を比較する第Ⅲ相、多施設共同、国際、ランダム化、並行群間、二重盲検、心血管系安全性試験  
治験責任医師より安全情報の説明があった、引き続き試験継続に関して審議した。

審議結果：承認

5、血液透析療法又は血液濾過透析療法施行中の慢性腎不全患者を対象とした OPC-41061 の有効性、安全性、薬物動態及び薬力学的作用を検討する多施設共同、非盲検、用量検討試験（第Ⅱ相試験）

6、腹膜透析療法施行中の慢性腎不全患者を対象とした OPC-41061 の有効性、薬物動態、薬力学的作用及び安全性を検討する多施設共同、非盲検、用量検討試験（第Ⅱ相試験）

治験責任医師：山村 剛 依頼者：大塚製薬株式会社 ①変更申請

治験責任医師より議題番号 5、6 まとめて変更申請以下の説明があった、引き続き試験継続に関して審議した。 審議結果：承認

7、筋萎縮性側索硬化症を対象とした MCI-186 の二重盲検並行群間比較による検証的試験 2（第Ⅲ相） 治験責任医師：土井静樹、依頼者：田辺三菱製薬株式会社 ①重篤な有害事象  
治験責任医師より、重篤な有害事象、変更申請、実施状況報告書について説明があった、引き続き試験継続に関して審議した。 審議結果：承認

8、早期関節リウマチに対するCDP870の有効性検証試験

メトトレキサート未治療で予後不良因子をもつ早期関節リウマチ患者を対象に、CDP870の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験、治験責任医師より安全情報についての説明があった。引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果：承認

9、日本人の再発寛解型多発性硬化症患者を対象としたBG00002の安全性及び有効性を評価する多施設共同非盲検長期継続投与試験

治験責任医師より以下安全情報、変更申請の説明があった、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果：承認

10、アジア地域の再発寛解型多発性硬化症患者を対象にBG00012の有効性及び

安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験

治験責任医師より重篤な有害事象、安全情報の説明があった、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果：承認

11、日本人多発性硬化症患者を対象に、Fampridine-PR (BIIB041)を経口投与した際の安全性及び有効性を評価する多施設共同二重盲検プラセボ対照並行群間試験及び安全性を評価する非盲検延長試験

治験責任医師より、重篤な有害事象報告、安全情報、変更申請の説明があった、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果：承認

12、再発性多発性硬化症患者を対象にAIN457 (secukunimab)の有効性及び安全性を評価する第Ⅱ相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、並行群間比較、プラセボ対照、アダプティブ用量設定試験

治験責任医師より安全情報の説明があった、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果：承認

13、Crow-Fukase (POEMS) 症候群に対するFPF300多施設共同、ランダム化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間比較試験及び長期安全性試験

事務局より安全情報、監査報告書の説明があり責任医師より継続には問題ないこと報告を受けている、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果：承認

14、Crow-Fukase (POEMS) 症候群に対するFPF300の継続投与試験

J-POST Trial (Japanese POEMS Syndrome with Thalidomide Trial)

事務局から安全情報、変更申請、監査報告書について説明があった、責任医師から継続に問題無いと報告を受けている、引き続き治験継続に関して審議した。

審議結果：承認